一般講演の演者の方へお願い

発表スライドの作成と発表の要領

１．スライド作成方法

１）発表方法はデジタルプレゼンテーション（パソコン発表）のみです。

２）発表スライド作成に使用するコンピュータのOSはWindows 8以降とし、プレゼンテーションソフトウェアとしてMicrosoft PowerPoint 2010～2021、PowerPoint（Microsoft 365）の使用を推奨いたします。

３）発表スライドは横スライドで、サイズは標準（4：3）で作成して下さい。

４）文字フォントはWindows 8以降のOS標準フォントをご使用下さい。標準フォント以外では正しく表示されない場合があります。

５）Microsoft PowerPoint 2010または2013で作成した発表スライドは、プレゼンテーション形式（拡張子.pptx）で保存して下さい。Microsoft PowerPoint 2007より古いバージョンで作成したスライドはMicrosoft PowerPoint Viewerをダウンロード（無料）して画面を確認して下さい。

６）動画によるトラブルには対処いたしません。

７）音声出力は対応いたしません。

８）液晶プロジェクターの解像度は1024 × 768（XGA）とさせていただきます。それ以外の解像度に設定されたコンピュータで発表スライドを作成された場合、見え方が少々異 なることがありますのでご了承下さい。

２．発表方法

１）各会場にはプロジェクター1台、HDMI端子および切替器を用意いたします。

２）**発表される方は、ご自身のコンピュータ（Windows, Mac）を持参して下さい。**内臓メモリー（RAM）は最低4 GB以上を推奨いたします。Macの一部機種など、変換コネクタが必要な機種をお持ちの方は、必ず、変換コネクタをご自身でお持ち下さい。

３）コンピュータとともに、必ず電源ケーブルをご持参下さい。

４）発表の60分以上前に受付および試写（HP又は要旨集を参照）を行って下さい。

５）発表をすみやかに開始できるよう、発表データはデスクトップ画面上に保存して下さい。

６）発表時間は7分、質疑応答時間は3分です。

７）コンピュータは、発表ファイルを開いた状態にし、ご自身の発表2題前に各会場内演台横のPC係席へご自身でお持込みいただきます。それ以前のお預かりはいたしかねます。発表後PC係席にてコンピュータを返却いたします。

８）トラブル時のバックアップのため、発表スライドと同じデータファイルをUSBフラッシュメモリに保存のうえ、バックアップ用として会場までご持参下さい。尚、会場に準備するバックアップ用のコンピュータのOSはWindowsですのでMacで作成したプレゼンテーションファイルは正しく表示されない場合があります。

９）発表の際は、講演者ご本人によるパソコンの操作をお願いいたします。

10）コンピュータの持込が困難な場合は、会場にてコンピュータを貸出しいたします。貸出し希望の方はあらかじめ後記：会場設営担当（株式会社タスプ）までご連絡下さい。貸出しコンピュータは、OS Windows 10で、プレゼンテーションソフトウェアはMicrosoft PowerPoint 2019となります。データはUSBメモリに保存してお持ち下さい。動画及び音声出力は使用できません。発表スライドをMacで作成された方は、必ずWindowsで動作確認を行ってから保存したデータをお持ち下さい。当日は会場内PC受付にて貸出しますので、お名前をお申し出下さい。

11）その他、不明な点は、下記の学会運営会社にご相談下さい。

会場設営担当：

株式会社タスプ 獣医学術近畿地区学会担当（tel：03-5970-3990, e-mail：info@tasp.co.jp）

令和５年度 日本産業動物獣医学会（近畿）一般講演プログラム
A 会場

― 午 前 の 部 ―
（演題番号 A1 ～ A12）

9：25

開会の辞　　近畿地区副学会長　生田　健太郎

9：35 ～ 10：05　　座長　万所　幸喜（京都府）

A1	県内野生猪の監視強化による養豚農場への豚熱侵入リスクのみえる化と農場指導強化	徳永　到（三重県）
A2	野生猪豚熱対応の取組	山本　郁巳（兵庫県）
A3	センサーカメラを用いた養豚農場の野生動物侵入防止対策	森内　誠子（三重県）

10：10 ～ 10：50　　座長　石川　真吾（大阪公大）

A4	母豚群の抗体価をもとに子豚の豚熱ワクチン接種日齢を決定した取り組みとその評価	戸塚　麻喜（三重県）
A5	兵庫県における経口ワクチン散布による豚熱対策の効果検証と摂食率に影響する要因の解明	大田　康之（兵庫県）
A6	物流会社の倉庫を活用した防疫資材の供給体制の構築とその運用	山本　司（兵庫県）
A7	待ち受け型病原体侵入防止資材（ヨドックス粒）の開発	加藤あかね（京都府）

10：55 ～ 11：25　　座長　前田　恵助（和歌山県）

A8	管内大規模酪農場における導入時自主検査によるヨーネ病摘発事例	吉良　卓宏（京都府）
A9	虚弱子牛症候群が疑われた子牛にみられた深在性真菌症	高見　成昭（大阪府）
A10	牛呼吸器病症候群における病原体遺伝子Ct値と免疫因子の動態	石川　真悟（大阪公大）

11：30 ～ 11：50　　座長　石塚　譲（大阪府）

A11	黒毛和種1生産農場における異なる飼養方法下での1ヵ月齢までの日増体量，血液生化学的性状，事故発生状況に関する調査	北山　篤（兵庫県）
A12	画像解析による紀州和華牛の肉質特性の究明	小谷　茂（和歌山県）

― 午 後 の 部 ―
（演題番号 A13 ～ A15）

13：00 ～ 13：30　　座長　徳永　到（三重県）

A13	採卵鶏農家におけるニューカッスル病ワクチン接種指導	寒蝉　直美（和歌山県）
A14	肉用鶏農場と連携して取り組んだブドウ球菌症対策	平岡　真実（三重県）
A15	管内のブロイラー養鶏場で続発した集団死亡例の飼養環境調査及び対策	坂田千鶴子（京都府）

令和５年度 日本産業動物獣医学会（近畿）一般講演プログラム
B 会場

― 午 前 の 部 ―
（演題番号 B1 ～ B11）

9：40

開会の辞　　近畿地区学会長　川手　憲俊

9：50 ～ 10：30　　座長　石川　翔（兵庫県）

B1	先天性絞扼輪症候群と考えられた黒毛和種子牛の1症例	鴇田　航（兵庫県）
B2	交雑種新生子牛にみられた後肢皮下の血管過誤腫	宇﨑　敬与（兵庫県）
B3	黒毛和種育成雌牛で見られた巨大な顆粒膜細胞腫の一症例	初瀬　千紘（兵庫県）
B4	診断に苦慮した成乳牛における鉄欠乏性貧血の1例	髙橋　和瑛（大阪公大）

10：35 ～ 11：15　　座長　西野　治（奈良県）

B5	黒毛和種去勢肥育牛の増体量、疾病発生及び枝肉成績に対する生菌入り混合飼料の影響	萩原　亘（京都府）
B6	日内での濃厚飼料給餌回数と間隔の違いが黒毛和種去勢牛のルーメン液pHおよび産肉性に及ぼす影響	正木　達規（兵庫県）
B7	黒毛和種肥育牛の第一胃液中エンドトキシン濃度及び血液中エンドトキシン結合蛋白質濃度に及ぼす黄土粘土投与の影響	篠倉　和己（兵庫県）
B8	黒毛和種肥育農場におけるビタミンＡ欠乏症対策の検討	筒井　視有（和歌山県）

11：20 ～ 11：50　　座長　古山　敬祐（大阪公大）

B9	メチルドナー・ビタミン複合添加物が周産期乳牛の肝臓への脂肪蓄積、飼養成績および血液成分に及ぼす影響	生田健太郎（兵庫県）
B10	分娩乳牛における初乳中骨代謝マーカーと産次あるいは乳熱との関連性	山岸　則夫（大阪公大）
B11	ホルスタイン種乳牛における暑熱ストレスと胃内温度との関連性の検証	石川　翔（兵庫県）

― 午 後 の 部 ―
（演題番号 B12 ～ B15）

13：00 ～ 13：40　　座長　渡邉　直人（滋賀県）

B12	ホルスタイン種泌乳牛の妊娠期における血中抗ミューラー管ホルモン動態	Thomas Chia-Tang HO（大阪公大）
B13	牛胚凍結保存液へのカルノシンの添加が、凍結融解後の胚の品質に及ぼす効果	石井　利通（三重県）
B14	凍結胚の生存性及び供卵牛との発情日差が受胎率に及ぼす影響	武平有理子（奈良県）
B15	自然哺乳下における黒毛和種繁殖雌牛の分娩後受胎日数と産子の枝肉重量	川口　祐紀（滋賀県）

令和５年度 日本小動物獣医学会（近畿）一般講演プログラム
C 会場

― 午 前 の 部 ―
（演題番号 C1 ～ C14）

9：00

開会の辞　　近畿地区副学会長　真下　忠久

9：10 ～ 9：50　　座長　中嶋　紀章（滋賀県）

C1	バルーン拡張術を実施した猫の鼻咽頭狭窄の７例（2021–2023年）	中森　正也（京都府）
C2	睡眠関連運動障害の猫の２例	長谷川裕基（京都府）
C3	誘発因子として細菌感染症を疑った多型紅斑の犬における獣医皮膚科学的検討	為近　俊幸（兵庫県）
C4	誘発因子として細菌感染症を疑った多型紅斑の犬におけるワンヘルスの観点からの検討	為近　俊幸（兵庫県）

9：55 ～ 10：35　　座長　山本　慎治（和歌山県）

C5	ミニチュア・ブル・テリアに認められた趾間炎をともなう膿皮症 －クリンダマイシン塩酸塩製剤が著効を示した１例－	中村有加里（京都府）
C6	繰り返す角膜潰瘍に重度角膜浮腫が生じていた犬に瞬膜フラップのみにて治癒出来た症例	近藤　　仁（三重県）
C7	リンパ腫の寛解後に眼内のみに再発を認めた犬の１例	近藤　　仁（三重県）
C8	上皮向性リンパ腫にロキベトマブを用いて長期管理した犬の一例	河口祐一郎（神戸市）

10：40 ～ 11：10　　座長　桑原　　岳（大阪市）

C9	自己がん組織より作成した腫瘍抗原の接種により肺転移病巣の一時的な消失がみられた口腔内悪性黒色腫の１例	今本　成樹（奈良県）
C10	イミキモドクリームを使用したボーエン様上皮内癌の猫の１例	弓場安紀子（京都市）
C11	避妊手術時の異常所見から肺吸虫の腹部寄生が判明した犬の１例	今西　貴久（三重県）

11：15 ～ 11：45　　座長　為近　俊幸（兵庫県）

C12	巨大結腸症を呈した鎖肛の子猫の１例	大谷　祐介（京都府）
C13	犬における歯冠切除術の検討	長谷　晃輔（京都市）
C14	外科的介入が必要となる異物の調査及び猫ジョイントマット誤食の危険性に関する検討	杉本　貴宣（奈良県）

― 午 後 の 部 ―
（演題番号 C15 ～ C17）

13：00 ～ 13：30　　座長　辻　　勝彦（三重県）

C15	全身性ALアミロイドーシスと診断した猫の一例	平野　太陽（京都市）
C16	イブプロフェン過剰摂取により神経症状を呈した犬の１例	川原　　弘（大阪市）
C17	甲状腺機能亢進症により生じた疑似交尾が常同行動化した猫の１例	中野　あや（神戸市）

令和５年度 日本小動物獣医学会（近畿）一般講演プログラム
D 会場

― 午 前 の 部 ―
（演題番号 D1 ～ D14）

9：00

開会の辞　　近畿地区学会長　秋吉　秀保

9：10 ～ 9：50　　座長　作野　幸孝（奈良県）

D1	外科的切除を行なった頸部悪性末梢神経鞘腫の犬7例	坪居　穏佳（大阪市）
D2	放射線治療後に再発した鼻腔内腺癌に対して動注化学療法を使用した猫の一例	尾形　真佑（兵庫県）
D3	過去に放射線照射と骨折治療歴を持つ上腕骨骨肉腫の犬の1例	土屋　　徹（京都府）
D4	嗅神経芽細胞腫と診断された犬3例	井尻　篤木（大阪市）

9：55 ～ 10：35　　座長　山田　昭彦（京都市）

D5	後腹膜腔由来の神経内分泌腫瘍に対してトセラニブがネオアジュバンド療法として有用であった犬の一例	二股　小雪（京都市）
D6	犬の中耳炎において髄膜炎を併発した症例の臨床的特徴	寺尾　将司（京都府）
D7	犬の硬膜内椎間板ヘルニア5例の臨床的特徴およびMRI所見	岩永　優斗（京都府）
D8	喉頭蓋軟骨の非炎症性変性による原発性喉頭蓋後傾の犬の1例	内藤　瑛治（京都府）

10：40 ～ 11：10　　座長　田村　浩司（大阪府）

D9	前肢帯の著しい痙性による四肢起立不能に対して、リハビリテーション介入を実施した頚部脊髄症の犬の2例	植村　隆司（京都府）
D10	L6–7椎間孔狭窄症に対して内視鏡下椎間孔拡大術を行った犬の2例	神志那弘明（京都府）
D11	臨床症状を呈した若齢犬の胸椎奇形性脊椎症に対して減圧・固定術を実施したイヌ4例	王寺　　隆（大阪市）

11：15 ～ 11：45　　座長　小澤　　剛（京都府）

D12	保護施設の猫133例における、新規パルボウイルスの感染状況についての解析	緒方麻衣子（大阪府）
D13	頚部領域における掻破行動および疼痛を示し、神経筋疾患と診断した犬の1例	左　　享祐（京都市）
D14	進行性脊髄軟化症が臨床的に疑われた犬の頭側脊髄領域に対する限局的な広範囲片側椎弓切除術および硬膜切開術の有用性の検討	中本　裕也（京都市）

― 午 後 の 部 ―
（演題番号 D15 ～ D17）

13：00 ～ 13：30　　座長　田端　克俊（神戸市）

D15	後天性視覚障害により前庭徴候を呈したと考えられた犬の1例	畑　　隆介（兵庫県）
D16	有瘻性膿胸による難治性気胸に対し気管支充填術を行った猫の1例	濱田　　興（京都府）
D17	気管平滑筋腫に対し気管分節切除および端端吻合を施行した犬の1例	川口　太平（大阪市）

令和５年度 日本獣医公衆衛生学会（近畿）一般講演プログラム
E 会場

― 午 前 の 部 ―
（演題番号 E1 ～ E9）

10：00

開会の辞　　近畿地区学会長　三宅　眞実

10：10 ～ 10：40　　座長　熊井　優子（大阪府）

E1	牛の心奇形の一症例	金谷　安利（滋賀県）
E2	管内と畜場に搬入された牛の腸管出血性大腸菌の病原性遺伝子保有状況	大城　彩音（京都府）
E3	と畜場における動画による衛生対策の推進	中野　有紀（三重県）

10：45 ～ 11：15　　座長　本岡　直樹（奈良県）

E4	小学生だってできる！HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の導入	古川紗矢佳（和歌山県）
E5	漬物の食品表示不備事例の傾向	和田　優子（滋賀県）
E6	漬物製造施設内に定着した*Listeria monocytogenes*の清浄化に向けた取組	前川　幸子（三重県）

11：20 ～ 11：50　　座長　水野　正宏（三重県）

E7	動物園における飼養鳥の高病原性鳥インフルエンザ発生を受けた対応事例について	硲　一樹（和歌山県）
E8	三重県におけるTNR活動による猫の殺処分数減少の取組	長岡　穂波（三重県）
E9	飼育下のバンドウイルカにおける非侵襲的な呼吸器細菌叢解析法の確立	星　英之（大阪公大）

― 午 後 の 部 ―
（演題番号 E10 ～ E13）

13：00 ～ 13：40　　座長　天野　和幸（兵庫県）

E10	三重県におけるダニ媒介感染症の発生動向とその特徴	楠原　一（三重県）
E11	リアルタイムPCR法によるリケッチア検査法の有用性の検討	鷲　ゆい（兵庫県）
E12	HPLCを用いたりんごジュース中オキシテトラサイクリンの迅速試験法	平田祥太郎（大阪府）
E13	動物園飼育アジアゾウの血清を用いたアルカリフォスファターゼ(ALP) アイソザイム活性測定における2種類の測定法の比較と凍結保存の影響	安達　希（大阪公大）

令和５年度 日本小動物獣医学会（近畿） 特別企画
第 13 回動物看護に関する学術集会プログラム
G 会場

（演題番号 G1 ～ G4）

【発表プログラム】

司 会 進 行：鈴木　理絵（一般社団法人　日本動物看護職協会）
アドバイザー：佐伯　　潤（公益社団法人 大阪府獣医師会会長）
　　中村　陽子（一般社団法人 日本動物看護職協会副会長）

13：00 ～ 13：05

開会の辞

13：05 ～ 14：55

G1	怖がりな犬のメディカルトリミング	**寺内香純**（大阪ブレーメン動物専門学校）
G2	愛玩動物看護師が実施した人と猫の多頭飼育問題支援におけるガイドラインの活用事例	**西村裕子**（千葉科学大学動物危機管理教育研究センター，わんにゃんぴっ相談室）
G3	「生きているミュージアム」NIFRELにおける愛玩動物看護師の業務と役割	**恩田紀代子**（NIFREL）
G4	２週間以上の入院を要した12ヵ月齢以上のトイ・プードル12症例の体重調査	**杉井耕太**（ネオベッツ VR センター）